

／募集のお知らせ／

「子どもの安全見まもり隊」

安全・安心な登下校の実現に向けて

- 子どもが登下校中に犯罪被害や交通事故に遭うケースがみられます。被害の多くは、子どもだけで行動しているときや、人の目が少ない状況で発生しています。
- こうした被害を減らすためには、地域全体で、登下校中の子どもたちの見守り活動を行うことが欠かせません。
- 一方で、見守り活動を含めた防犯ボランティア活動者数は近年減少しており、今、みなさんの協力が求められています。

「子どもの安全見まもり隊」とは？

- 堺市では、すべての小学校区において、自治会をはじめとする地域の方や保護者等で構成する「子どもの安全見まもり隊」が結成されています。
- 現在、約 22,000 人の方がボランティアとして活動されており、登下校時の通学路における子どもの見守り活動を行い、子どもの安全を確保してくださっています。

地域のみなさま、保護者のみなさま、安全・安心な登下校の実現のために、子どもたちを見守ってくださり、本当にありがとうございます。

活動してみよう

見守り活動の例

定点見守り

交通量の多い交差点や、見通しの悪い道、人通りの少ない道などに立って、子どもが安全に通行できているか見守ります。立つ場所は、活動者が自ら考えて決める場合や活動団体が決まった場所とする場合があります。

登下校への付き添い

学校まで、あるいは交通量の多い交差点や、見通しの悪い道、人通りの少ない道などの特定の区間、子どもに付き添って見守ります。通学路が広域にわたる場合には地区ごとに付き添いの引き継ぎをする例や、活動者の自宅周辺の大きな交差点まで付き添う例もあります。

<見守り活動の始め方>

「子どもの安全見まもり隊」に参加していただける方は、各小学校（お住まいの地域の小学校）または教育委員会（生徒指導課 072-228-7436）にお問い合わせください。